

2013年度「研究部会活動記録」

部会主任名	有村 俊秀	現代政治経済研究所
研究課題：大気環境改善のための費用対効果分析を活用した排出コントロール戦略に関する調査研究 (大気汚染の経済分析)		
月/日	活 動 記 録	
12/6	以下の研究者会合を行った。 議題：2次粒子の分析について	
1/6	議題：Reduction Potential of PM2.5 Primary Particle and Precursors	
9/8～9/14	米国にて下記機関を訪問し、研究調査を行った。 ・ Environmental Protection Agency (DC) ・ Environmental Protection Agency (ダーラム) ・ Resource for the Future ・ California Air Resources Board 11月から2月まで、岩田和之氏（高崎経済大学）よりMATLABを用いた大気汚染政策の経済評価について専門的知識の供与を受けた。 ・ 全10回（11/28, 12/6, 12/24, 12/25, 12/26, 1/16, 1/26, 1/25, 2/1, 2/28） ・ 内容：「1次粒子と2次粒子の統一的取り扱いについて」 「MATLABプログラムについて」「2次粒子の分析について」 「3汚染物質7地域での費用最小化プログラムについて」 「最適解における限界費用について」「線形近似による最適化について」 「自動車を考慮した費用最小化問題について」 「排出コントロール戦略の策定プロセスとその事例」	
来年度の活動計画		
終了の場合	研究成果刊行の時期：2014年 3月 8日 研究成果の公開方法：報告書を刊行した。また学術雑誌に今後投稿予定である。	